

| | STEP1 | STEP2 | STEP3 | STEP4 | 参考 | | |
|---|---|--|---|--|--|---|---|
| 基本的な考え方 | 以下の優先順位(①～④)で採用した「2030年度の各指標の予測値」と「2013年度実績値」から2030年度の排出量を算出 【優先順位】①県公表の予測値 ②国公表の予測値 ③県内データ(2005年～直近)の線形トレンドによる推計値 | ●国計画の想定値(0.25 _{kg} -CO ₂ /kWh)を採用し、電力による排出分を換算(排出量×0.25/0.516) | ●国が示す各取組のうち、県内で実施可能な取組の削減量を指標(出荷額、床面積等)で按分し、本県分を算出 | ●県が強化する取組による削減量をSTEP3に上乗せ | 最終排出量 | 2013年度(基準年度) | 現行目標 |
| 産業部門 | 1 マクロレームのある4業種(鉄鋼、化学、窯業・土石製品、パルプ・紙) 【算出方法】2030年度排出量=③×①/② ①2030年度の全国素材生産量(マクロレーム)…② ②2013年度の全国素材生産量 ③2013年度の県内CO ₂ 排出量 2 マクロレームのない他業種 【算出方法】2030年度排出量=③×①/② ①2030年度の県内出荷額…③ ^{※2} ②2013年度の県内出荷額 ③2013年度の県内CO ₂ 排出量 <small>※2出荷額の集計方法変更により2007年度からのデータを使用</small> | ●電力使用による排出分について電力排出係数を考慮 ●業種ごとの電力使用割合は、「全国エネルギー統計」の公表値から算出(ヒアリング事業者は、聴取した電力使用割合を採用) | 【主な取組(以下、同じ)】 ●省エネ性能の高い設備・機器等の導入促進(業種ごと&業種横断) ●エネルギー管理の徹底(FEMS) ●業種間連携省エネの取組推進 | 【主な取組(以下、同じ)】 ●条例に基づく事業所等での取組強化 ●省エネ設備の導入支援(補助等) ●CO ₂ 削減協力事業等の推進 ●省エネセミナー受講者等による取組強化 ●再エネ導入促進の強化 ●技術開発支援 ●施設園芸における省エネ設備の導入支援(補助等) | 29,144 kt-CO ₂ (▲38.9%) | 47,952 kt-CO ₂ (エネ転含む) | 34,276 kt-CO ₂ (エネ転含む) (▲28.5%) |
| エネルギー転換部門 | 4区分(A電気 BIPP Cガス D揚水発電所)で各事業者の実績値(報告値)と具体的な計画値を積み上げ、自家消費分の排出量を算出 | 揚水発電に係るのみ電力排出係数を考慮 | — | — | | | |
| (算出値) | (エネ転含む) 45,138kt-CO ₂ | 39,254kt-CO ₂ | ▲3,034kt-CO ₂ | ▲7,076kt-CO ₂ | | | |
| 業務部門 | 【算出方法】2030年度排出量=③×①/②×排出係数 ①2030年度の県内床面積…③ ②2013年度の県内床面積 ③2013年度のエネルギー ^{※3} 消費量 <small>※3A電力、B都市ガス、C LPG、D重油、E灯油</small> | 「A電力」分のみ電力排出係数を考慮 | ●建築物の省エネ化 ●高効率な省エネ機器の普及 ●エネルギー管理の徹底(BEMS) ●クールビズ・ウォームビズの促進 | ●条例に基づく事業所等での取組強化 ●建築物全般への県産木材利用促進 ●省エネ設備の導入支援(補助等) ●省エネセミナー受講者等による取組強化 ●再エネ導入促進の強化 | 2,116 kt-CO ₂ (▲69.0%) | 6,815 kt-CO ₂ | 3,217 kt-CO ₂ (▲52.8%) |
| (算出値) | 6,841kt-CO ₂ | 3,912kt-CO ₂ | ▲974kt-CO ₂ | ▲822kt-CO ₂ | | | |
| 家庭部門 | 【算出方法】2030年度排出量=③×①/②×排出係数 ①2030年度の県内世帯数…① ②2013年度の県内世帯数 ③2013年度のエネルギー ^{※4} 消費量 <small>※4A電力、B都市ガス、C LPG、D灯油</small> | 「A電力」分のみ電力排出係数を考慮 | ●住宅の省エネ化、高効率な省エネ機器の普及 ●エネルギー管理の徹底(HEMS) ●クールビズ・ウォームビズの促進 ●家庭における食品ロスの削減 | ●うちエコ診断の推進 ●建築物全般への県産木材利用促進 ●住宅の省エネ化・省エネ設備の導入支援(補助等) ●家庭における省エネ・創エネ支援 ●再エネ導入促進の強化 ●ひよごフードドライブ運動の推進 | 3,261 kt-CO ₂ (▲61.0%) | 8,364 kt-CO ₂ | 4,521 kt-CO ₂ (▲45.9%) |
| (算出値) | 8,145kt-CO ₂ | 5,256kt-CO ₂ | ▲1,480kt-CO ₂ | ▲515kt-CO ₂ | | | |
| 運輸部門 | 1 ガソリン車 【算出方法】2030年度排出量=②×(1+①) ¹⁷ ①2030年度までの伸び率(マクロレーム)…② ②2013年度の排出量 2 ディーゼル車(1と同じ) 3 LPG 【算出方法】2030年度排出量=③×①/② ①2030年度の県内登録台数…③ ②2013年度の県内登録台数 ③2013年度の県内CO ₂ 排出量 4 鉄道 【算出方法】2030年度排出量=③×①/② ①2030年度の県内JR乗客人員数…③ ②2013年度の県内JR乗客人員数 ③2013年度の県内CO ₂ 排出量 | 「鉄道」のみ電力排出係数を考慮 | ●エコドライブの推進 ●次世代自動車の普及等 ●道路交通流対策等の推進 | ●条例に基づく事業所等での取組強化 ●EV・FCVの普及 ●自動車交通の円滑化 ●モーダルシフトの推進等 ●テレワーク、グリーンモビリティ、通勤の推進等に伴う公共交通機関の利用形態の変化等 ●カーボンニュートラルポートの形成 | 4,267 kt-CO ₂ (▲47.5%) | 8,128 kt-CO ₂ | 5,726 kt-CO ₂ (▲29.6%) |
| (算出値) | 8,128kt-CO ₂ | 7,816kt-CO ₂ | ▲2,646kt-CO ₂ | ▲903kt-CO ₂ | | | |
| その他(廃棄物部門、CH ₄ 、N ₂ O、HFC等) | ③2013年度の温室効果ガス排出量×①2030年度の各指標の値/②2013年度の各指標の値 【廃棄物部門】①2030年度廃棄物排出量・埋立量等…③ 【産業部門CH ₄ ・N ₂ O】①2030年度廃棄物排出量…③ 【業務、家庭、運輸部門CH ₄ ・N ₂ O】①2030年度エネルギー消費量…③ 【農業部門CH ₄ ・N ₂ O】①2030年度の各指標の値…③ 【HFC等その他ガス】国の排出量を各指標で按分し県排出量実績値を算出後、線形トレンドにより2030年度排出量を算出…③ | — | ●HFC等に関する対策・施策 ●CH ₄ ・N ₂ Oに関する対策・施策 ●廃棄物焼却量の削減 | ●フロン類の適正回収・処理の推進 ●廃棄物焼却量、処分量の削減 ●下水道污泥焼却の高度化等 ●ごみ発電導入促進の強化 | 1,766 kt-CO ₂ (▲55.0%) | 3,923 kt-CO ₂ | 2,412 kt-CO ₂ (▲38.5%) |
| (算出値) | 3,992kt-CO ₂ | 3,992kt-CO ₂ | ▲1,936kt-CO ₂ | ▲290kt-CO ₂ | | | |
| 森林吸収 | — | — | ●森林・農地土壌炭素吸収源対策、都市緑化等推進 ▲1,060kt | ●県独自施策による森林整備・都市緑化等の実施 ▲183kt | ▲1,243 kt-CO ₂ | | ▲958 kt-CO ₂ |
| 合計 | 72,244kt-CO ₂ | 60,230kt-CO ₂ | ▲11,130kt-CO ₂ | ▲9,789kt-CO ₂ | 39,311 kt-CO ₂ (▲47.7%) | 75,182 kt-CO ₂ | 49,194 kt-CO ₂ (▲35%) |